



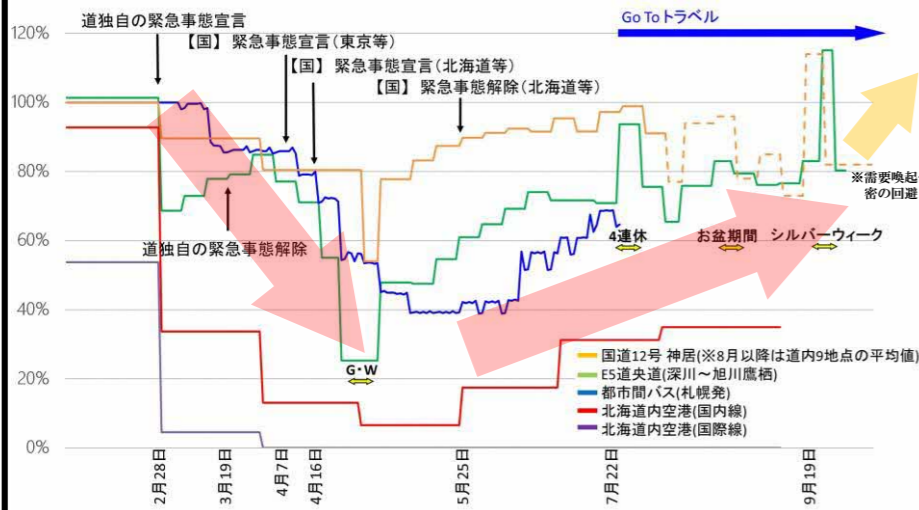
# 「北海道・新時代の創造」を支える社会資本整備 ～「新しい日常」の構築とその先も見据えた予算の確保～

概要版

新型コロナウイルス感染症の拡大防止と経済の両立に向け、ウィズコロナ時代の「新しい日常」構築に不可欠なインフラの整備・維持管理を着実に推進

## 地域経済の活性化

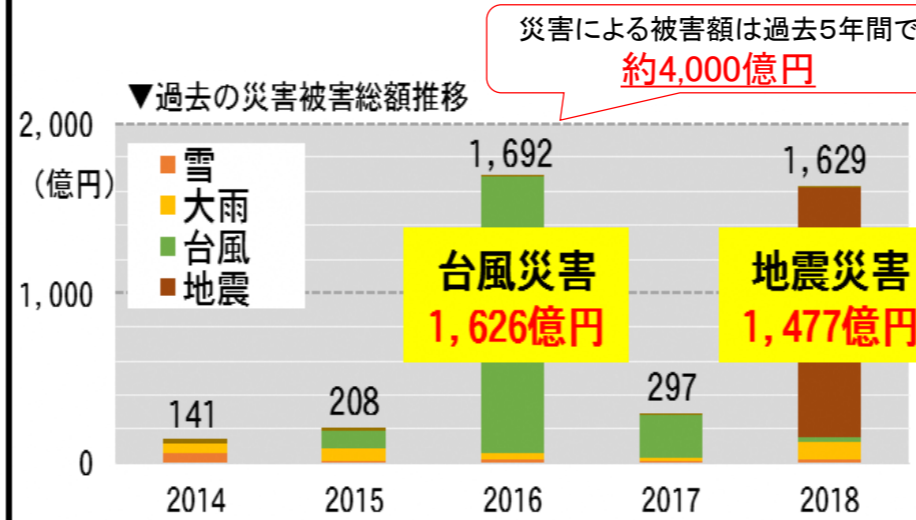
新型コロナウイルス感染症拡大により観光や経済に深刻な影響



経済活動の需要喚起とともに、新たな日常下での観光や物流、公共交通を支えるインフラ強化が不可欠

## 防災・減災、国土強靱化

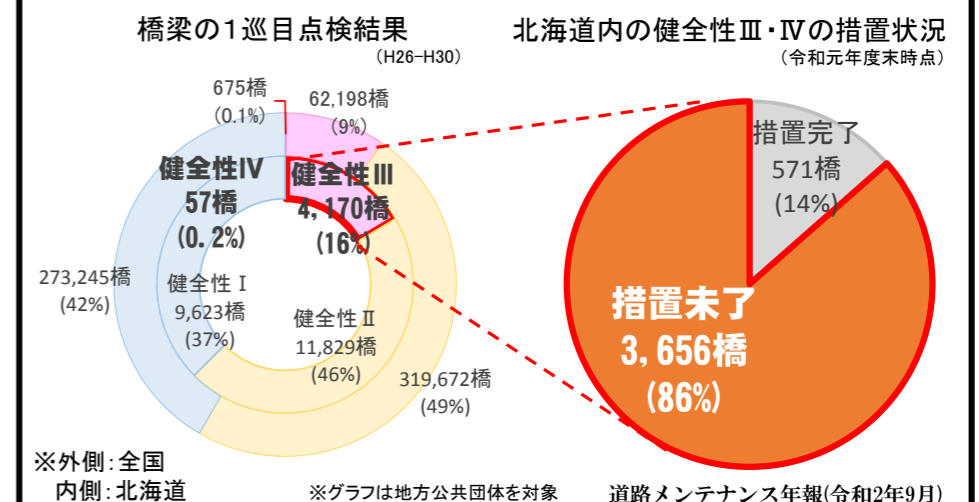
度重なる災害で多くの人命・財産を喪失



気候変動により激甚化する水害や切迫する巨大地震等の自然災害に備えた強靱化対策の更なる推進が必要

## メンテナンス

施設数が多く老朽化対策コストが膨大



予防保全型に移行できなければ、トータルコスト増大や通行止めの危機

### 【要望】

- ポストコロナの人流・物流を支える道路ネットワークや交通拠点の整備促進
- 暫定2車線区間の早期4車線化

- 3か年緊急対策後の継続的な予算の確保
- 流域治水の多面的な支援やダブルネットワーク等の確保

- 老朽化対策予算を確実に確保
- 老朽化対策に係る財政支援の拡充
- 維持管理に活用可能な交付金制度創設

○インフラ整備・維持管理の担い手である建設業の生産性向上や新しい働き方への転換に資するi-Constructionなどデジタル化の推進

# 重点要望事項

- 令和3年度の北海道開発予算等公共事業予算の総額確保
- 3か年緊急対策後の継続的な予算の確保と地方負担の軽減  
(起債制度の延長、拡充：緊急自然災害防止対策事業債、緊急防災・減災事業債など)
- コロナ禍においても地域経済・雇用を下支えする公共事業を含む補正予算の編成及びゼロ国債の確保
- 道州制特区推進法における計画期間の延長

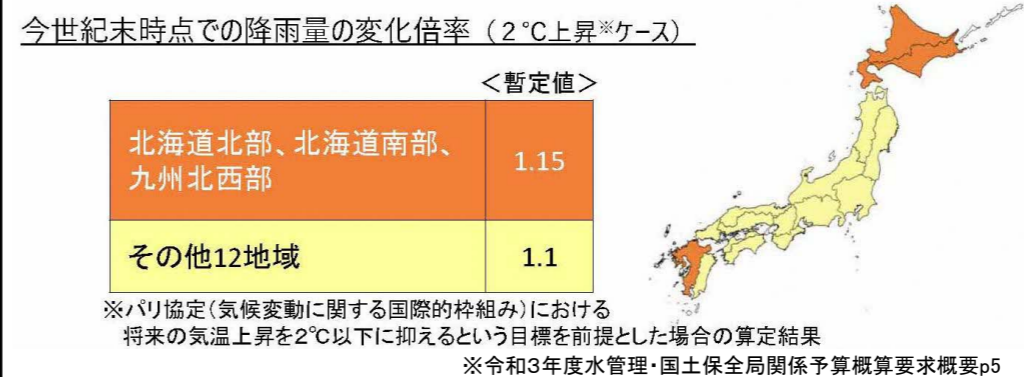
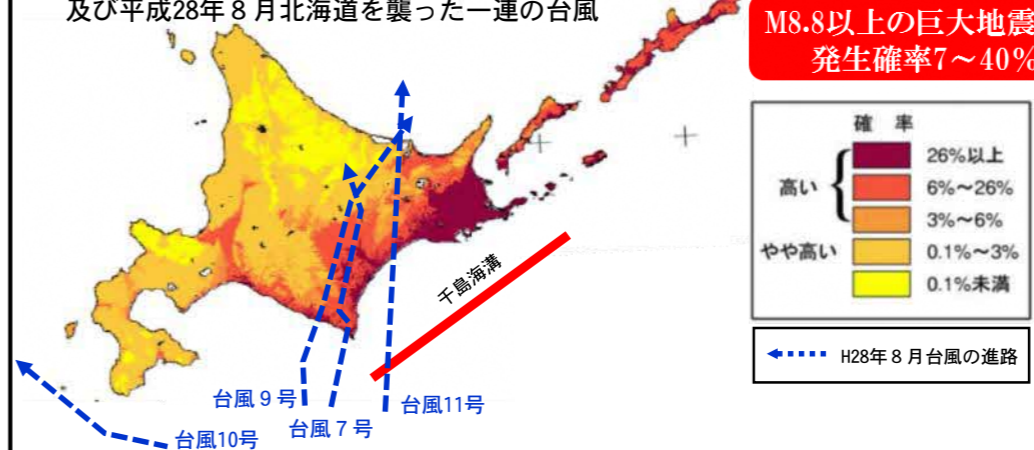
# 地域経済の活性化



# 防災・減災、国土強靱化

●日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震等  
大規模自然災害の発生の恐れ

■今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率及び平成28年8月北海道を襲った一連の台風 ※全国各地震動予測地図2018より



# メンテナンス

